

令和7年度 第1回合同企業説明会「バリターン・ミーティング」開催・運営事業業務委託
公募型プロポーザル企画提案評価項目及び評価基準

1 基本方針

本業務の受託者の選定にあたっては、「令和7年度第1回合同企業説明会「バリターン・ミーティング」開催・運営事業業務委託仕様書」等の関係書類を基本としたうえで、提出された企画提案書の内容やヒアリングでの説明、質疑応答から各提案者の次項の審査項目について、評価を行い受託候補者の順位付けを行う。

2 評価項目、評価の視点及び配点

評価は100点を満点とし、評価項目別に次のように配点する。

| 審査項目 | | | 審査の視点 | 配点 |
|-----------------------|------------|--------------------|-----------------------------------------------|----|
| (1) 業務 遂行 力 | 専門技術(経営規模) | | ①事業を適正に遂行できる経営規模があるか。 | 10 |
| | 実施体制 | | ②事業の適正な履行に必要な人員（専門的知識を有する者等）が配置されているか。 | 10 |
| | 同種同規模業務の実績 | | ③管理責任者の実務経験、実績は十分にあるか。 | 10 |
| | | | ④事業の関連分野に関する知見や、関係者とのネットワークを有している等の優位性はあるか。 | 10 |
| | 業務の理解度 | | ⑤仕様を熟知しているか。 | 10 |
| (2) 企画 提案 力 | 実施 方針 | 参加企業・参加学生確保 の取組 | ①積極的な参加を促すような工夫がなされているか。 | 10 |
| | | 独創性・実現性 | ②独創性及び実現性のある具体的な提案がなされているか。 | 10 |
| | 工程計画 | | ③事業の開催時期、時間帯、所要時間は学生の参加しやすいものであるか。 | 10 |
| | | | ④確実に履行できるスケジュールとなっているか。 | 10 |
| (3)取組姿勢 (取組意欲・信頼性) | | | ①分かりやすく熱意のあるプレゼンテーションとなっていたか。質疑応答の対応は的確であったか。 | 5 |
| (4)見積金額 | | | ①提案内容によって想定される経費が適切に算定されているか。 | 5 |

3 評価

- (1) 前項の評価項目(1)から(3)までの評価の際には、次の表に示す評価基準に基づきAからEまでの5段階で評価を行い、評価項目ごとの配点に乗じて評価点を算出する。

| 評価 | 評価基準 | 配点の倍率 |
|----|--------------------------|-------|
| A | 満足 | ×1.0 |
| B | やや満足 | ×0.8 |
| C | 普通 | ×0.6 |
| D | やや不十分 | ×0.2 |
| E | 不十分（要件を満たしていない又は示されていない） | ×0 |

- (2) 前項の評価項目(4)①の評価の際には、提案者の見積価格に応じ、次の表のとおり評価点を算出する。

| 評価基準及び配点の倍率（小数点以下切り捨て） | |
|------------------------|----------------------------------------|
| 評価点(5点)× | $\frac{\text{最低見積価格}}{\text{提案者見積価格}}$ |

4 受託候補者の決定方法

選定委員会の評価に従い順位付けを行う。ただし、評価項目(1)から(3)までにかかる全委員の平均得点が6割（57点）に満たない場合は、要求水準を満たしていないとみなして、受託候補者とししない。

5 最高得点を挙げた者が2人以上いる場合

最高得点を挙げた者が2人以上いる場合は、①に該当する者を、①が同得点の場合は、②に該当する者を受託候補者とします。

- ① 評価項目(2)企画提案力の得点が最も高い者
- ② 見積金額の最も安価な者